

日本保育者養成教育学会 第10回研究大会のご案内【対面開催】

〈第1号通信〉

大会テーマ:「岐路に立つ保育者養成の未来を考える」

人材不足と需要変動に対応する共創に向けて

開催方法:【対面開催】 個人発表は、ポスター発表のみ

主催校:神戸常盤大学

事務局:名鉄観光サービス株式会社 東北営業本部

【大会テーマについて】

大会テーマ：「岐路に立つ保育者養成の未来を考える」

人材不足と需要変動に対応する共創に向けて

2026年2月28日(土)、日本保育者養成教育学会第10回研究大会を神戸常盤大学にて開催する運びとなりました。記念すべき第10回大会は、「岐路に立つ保育者養成の未来を考えるー人材不足と少子化に対応する共創に向けてー」を大会テーマとして掲げます。

これまでわが国の保育者養成教育は、社会状況や教育制度の変化に応じてその姿を変えながら、子どもと家庭を支える保育者の専門性を高めてきました。保育者養成校における教育の発展、養成課程の改革や改善は、時代ごとに求められる保育の在り方と密接に結びつき、保育者の資質向上に大きく寄与してきたといえます。70余年にわたるこうした歩みは、保育者養成教育が社会の信頼を得ながら進展してきた証しでもあります。

しかし現在、保育者養成教育は新たな難局に直面しています。子どもを取り巻く環境の多様化と社会的期待の高まりによって保育の役割は拡大している一方、現場では人材不足が深刻化し、養成校への進学者数も大きく減少しています。他方、少子化の進行は将来的に保育需要そのものを縮小させ、今とは逆に人材供給過剰をもたらす可能性をはらんでいます。私たちは「人材不足への対応」と「需要変動への備え」という二重の課題に迫られており、まさに今、保育者養成は大きな岐路に立たされています。

第10回研究大会では、このような時代的課題を正面から見据え、養成校・保育現場・行政が手を携えて取り組むべき方策を議論します。三者が相互に連携し、危機を共有しながら未来を共に描いていく姿勢こそが、持続可能な保育者養成教育の構築につながると考えます。本大会が、その共創に向けた確かな第一歩となり、保育者養成教育の新たな可能性を切り拓く契機となることを願ってやみません。

当日は基調講演と鼎談に加え、会員の皆様の日頃の研究成果を共有するポスター発表の場を設けます。本大会では、通常の発表区分に加えて大会テーマに沿った特設の区分を設定し、全国の養成校の取り組みを共有する場とします。さらに懇親会も予定し、参加者同士が直接交流できる場を大切にいたします。全国の研究者や実践者が一堂に会し、自由闊達な議論と出会いを通じて、保育者養成教育のこれからの共に考える場となるよう、開催校として万全の準備を進めております。

皆様のご参加を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

日本保育者養成教育学会 第10回研究大会

大会委員長 大森 雅人 (神戸常盤大学)

実行委員長 中西 利恵 (神戸常盤大学)

◇開催日 2026(令和8)年2月28日(土)【対面開催】

◇プログラム

- 9:00～ 受付
- 9:45～ 開会式
- 10:00～10:50 基調講演
- 11:00～12:10 鼎談
- 12:15～12:45 総会
- 12:45～13:45 昼食
- 13:45～14:45 ポスター発表(第1セッション)
- 15:00～16:00 ポスター発表(第2セッション)
- 16:15～16:30 閉会式
- 16:40～18:00 情報交換会

☆基調講演

テーマ：保育人材の現状と課題ー福井県内の調査から考察するー

講師：石川 昭義（仁愛女子短期大学 副学長・教授）

☆鼎談

テーマ：今後の保育者養成校に求められること

ー保育職志望の中高生を増やし、新人保育者の離職を減らすためにー

登壇者：増田 翼（仁愛女子短期大学 教授）

藤原 美由紀（福井県健康福祉部児童家庭課課長）

石川 昭義（仁愛女子短期大学 副学長・教授） *敬称略

Ⅰ 大会参加の申し込み・費用

1) 申し込み方法

- ・大会参加の予約申し込みは、学会ホームページ(以下「学会HP」という)
URL ⇒ <http://www.h-yousei-edu.jp/> から行ってください。
- ・大会参加の予約申し込み(参加費 会員 5,000円 非会員 5,500円)の締め切りは、
2026(令和8)年1月31日(土)となります。

2) 大会参加費の納入

- ・大会参加費の納入締め切りは、2026(令和8)年1月31日(土)です。

3) 費用

大会 参加費	会員	予約参加	5,000円
		当日参加	5,500円
	非会員	予約参加	5,500円
		当日参加	5,500円
弁当代一食(予約申込)			1,400円
情報交換会			5,000円

※会場周辺には飲食店やコンビニが
ございません。
昼食は各自ご持参いただくか、
事前に弁当をご予約ください。

2 研究発表について

1) 研究発表の資格

発表者(筆頭発表者および連名発表者)は、以下の条件を満たしていることが必要です。

- ①2025(令和7)年10月31日(金)現在、本学会の正会員であること。
- ②2025年度会費を2025(令和7)年10月31日(金)までに納入済みであること。
- ③研究発表申し込みを2025(令和7)年11月30日(日)までに学会HPから行うこと。
- ④発表要旨原稿を2026(令和8)年1月31日(土)までに学会HPから登録すること。

(発表要旨原稿の様式は、学会HPをご確認ください)

*研究発表申し込みについては、すべて学会HPからの手続きとなります。

*研究発表申し込みの開始日は、2025(令和7)年10月1日(水)になります。

*研究発表申し込みまたは発表要旨原稿の登録が上記期限を過ぎた場合は、受付はできませんので、ご注意ください。

2) 研究発表の区分

研究発表申し込みの際に、必要な発表区分は次の通りです。

- A. 保育者の専門性、資質・能力、保育者養成における今日的課題など
- B. 保育実践研究、保育実践現場との共同研究など
- C. 保育実習・教育実習、実習指導、対人援助職のキャリアデザインなど
- D. 授業実践研究など
- E. 子育て支援、地域連携、高大連携など
- F. 保育者研修、キャリアアップなど
- G. 保育者養成の岐路に対応した養成校の取り組みなど

※G.の区分は、第10回大会のテーマに沿った特設区分です。

3) 研究発表の形態と予定数

ポスター発表:200件程度まで

*発表件数については、上記件数を上限とさせていただきます。

*本大会はポスター発表の実施となります(口頭発表はございません)。

4) 研究発表の制約

①発表研究は、大会での発表時において未発表であるものに限り、すでに印刷製本して公表された研究(単行本、学会誌、紀要[大学、研究会、園等]、雑誌等に発表されたもの)は、大会において発表することはできません。

②筆頭発表は、1人1回に限り、ただし、連名発表者となる場合は、筆頭発表を含めて2発表まで認められます。同一研究グループ内で発表者を分散させるなどして、複数の発表をする場合も、実質上同一研究グループによる研究である限り、2発表を超える発表はできません。

③同一のテーマについては、2発表まで認められます。タイトルの一部を変えても、実質上連続した発表である場合は、2発表を超える発表はできません。

5) 研究発表の成立条件

- ①ポスター発表は、「ポスターでの発表」「質疑応答への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで正式発表と認められます。また発表者は「発表説明責任時間」の間、自分のポスター掲示場所に在籍していなければならず、なおかつポスターは所定の時間掲示されなければなりません。
- ②発表者は、分科会開始前に分科会会場での受付を済ませ、その会場にて待機してください。
- ③研究発表の際、筆頭発表者および連名発表者は必ず分科会に出席し、ポスター前で待機してください。
- ④筆頭発表者がやむをえない理由で発表ができなくなった場合、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、連名発表者(他発表で筆頭発表者となっていない者)が筆頭発表者となることができます(筆頭発表者の交代)。座長への届け出での取り下げおよび交代は無効です。
*以上^に反することが確認された発表は、『発表取り消し』となる場合があります。

6) ポスター発表の方式について

- ①発表時間:ポスター発表の第1セッション(13:45~14:45)または第2セッション(15:00~16:00)のいずれかの時間中は60分間ポスターを掲示してください。
そのうち前半または後半の30分間の「発表説明責任時間」では、座長がそれぞれの発表について質疑等を行いますので、必ずポスター前に在席をしてください。
「発表説明責任時間」に不在の場合は『発表取り消し』となりますのでご注意ください。
- ②発表形式:おおむね縦180cm×横90cmのスペースに、研究題目・発表者・所属が明記された研究の要旨・図・表・写真等からなるポスターを準備し、研究内容の説明と質疑応答等をしなが、自由に討論を深めます。

3 大会参加・研究発表申し込みに関する注意事項

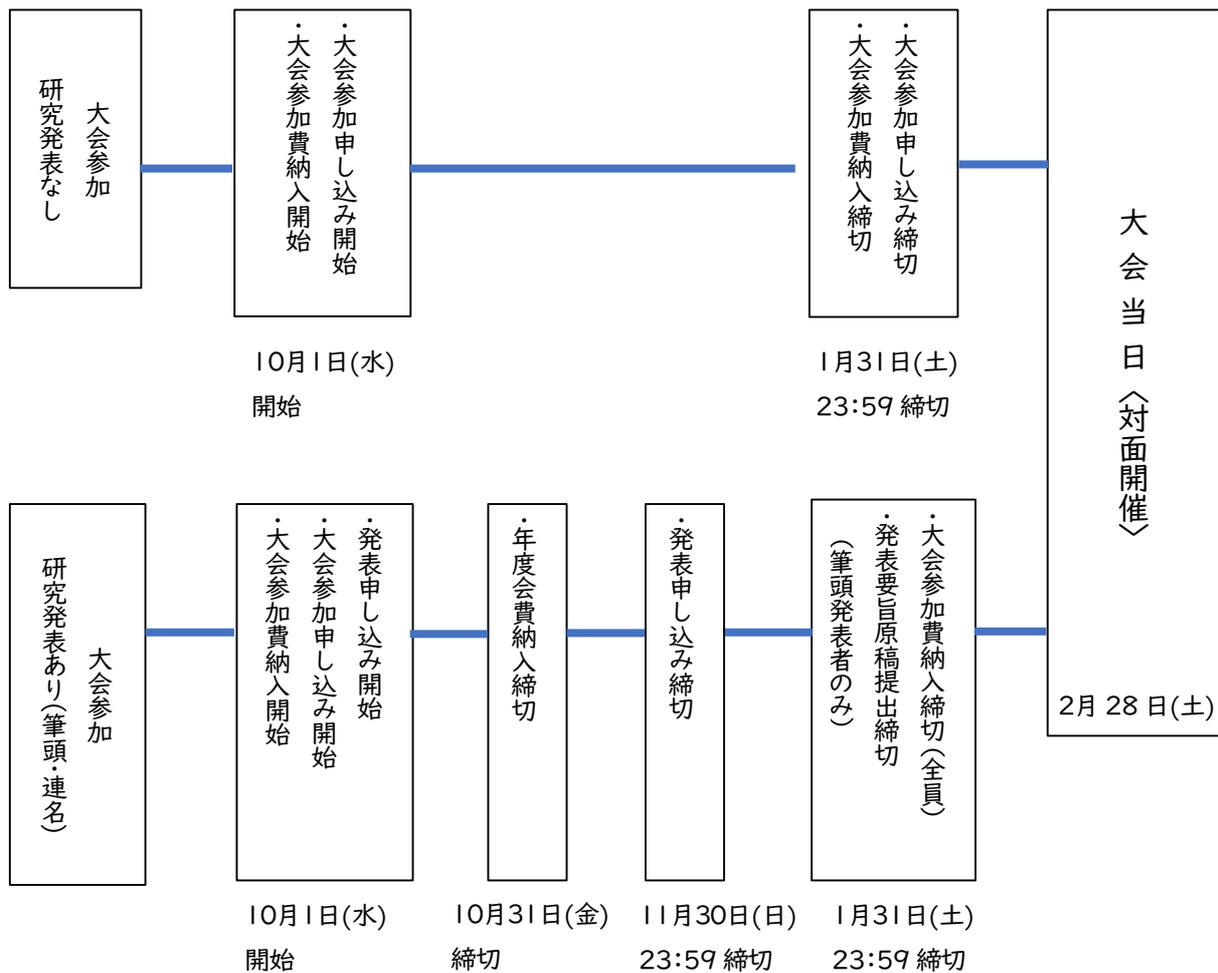
1) 申し込み方法に関する注意事項

- ①大会参加は、学会HPからお願いします。連名発表者も、必ず参加登録をお願いします。
以下の注意事項をよくご覧の上、各種の申し込み手続きを完了してください。
- ②申し込み時には【申込完了メール】が自動配信されます。これにより、申し込まれた内容が受理されたこととなります。【申込完了メール】が配信されない場合は、申し込まれた内容が受理されていない状態ということですので、くれぐれもご注意ください。
- ③申し込みの際して、【申込完了メール】が受け取り可能なサーバーをご利用ください。
お勤め先のサーバーや、メール送受信に使用するソフトの設定によっては、【申込完了メール】が受信されない場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ④【申込完了メール】に記載されたURLから再度ログインしていただき、〈参加者情報〉画面の〈申込内容〉ボタンをクリックして、申し込まれた内容をご確認ください。
- ⑤申し込み日を起点として【申込完了メール】が3日以内に届かない場合には、お手数ですが、申し込み日から10日以内に「第10回研究大会に関するお問い合わせ先」までご連絡をお願いします。
それ以降のお問い合わせにつきましては、ご容赦ください。

2) その他

- ①大会参加・研究発表申し込みともに、開始は2025(令和7)年10月1日(水)からになります。
- ②詳細につきましては、随時、学会HPに掲載をしていきますので、今後の学会HPからの情報発信にご注目ください。

4 今後のスケジュール



※大会参加・研究発表及びお支払い手続き等に関するお問い合わせは、今大会の運営業務を委託している以下の[名鉄観光サービス株式会社東北営業本部]の担当者に直接ご連絡ください。

**日本保育者養成教育学会 第10回研究大会に関するお問い合わせ先
名鉄観光サービス株式会社 東北営業本部(大会事務局)**

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4丁目10-3 JMFビル仙台01 6階

TEL:022-263-1371 FAX:022-225-8774

E-mail: hoikusyayousei10@mwt.co.jp

営業時間 9:30~17:00(土・日・祝日休業)

担当:門間・植松・渡辺